



植田地域まちづくりビジョン 概要

1. 地域まちづくりビジョンとは

わが国は、急速に少子高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎える中、大分市においても、今後、人口が減少に転じることが予測されており、地域の活力維持や地域コミュニティの希薄化など、さまざまな課題が懸念されています。これらの課題解決のためには、行政が地域の実情や意向等を的確に把握し、市政への反映に努めることが必要と考えております。

このような状況を受け、地域の活力維持・増進を図ることを目的として、市内13地域において、各地域の代表者等で構成する「地域ビジョン会議」を設置し、それぞれの地域の現状と課題などを議論し、市民主体のまちづくりを進めるうえで目指すべき将来像として「地域まちづくりビジョン」を策定しました。

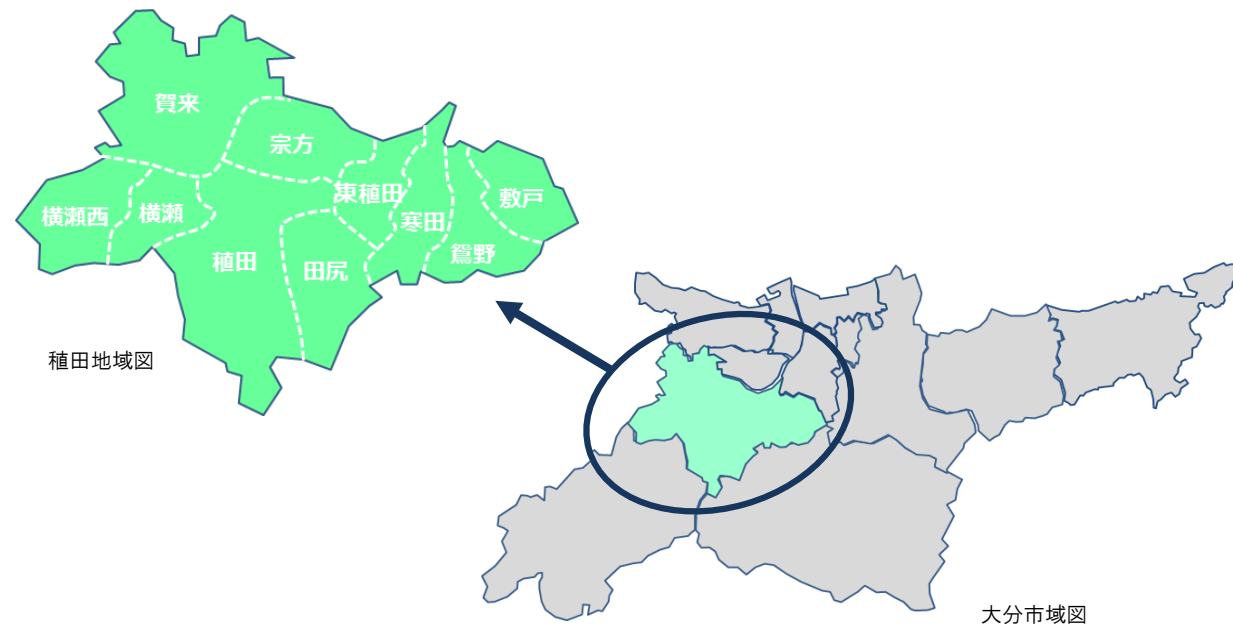
なお、本ビジョンは、植田地域ビジョン会議で取りまとめた「植田地域まちづくりビジョン」について、大分市長に提言します。

市内13地域における地域ビジョン会議

大分中央地域	大分東部地域	大分西部地域
大分南部地域	南大分地域	鶴崎地域
大南地域	植田地域	大在地域
坂ノ市地域	佐賀関地域	野津原地域
明野地域		

2. 植田地域の対象校区

植田地域まちづくりビジョンは、植田、宗方、横瀬、横瀬西、東植田、田尻、寒田、敷戸、駕野、賀来の10小学校区を対象としています。



3. 植田地域まちづくりビジョンの概要

<p>植田地域 まちづくりビジョン</p> <p>植田地域ビジョン会議 平成30年7月</p>	はじめに	第4章 地域の課題分析
	第1章 地域の特性	1 私たちの住む地域について(SWOT分析)
	1 地理的特性	2 SWOT分析による植田地域の整理図
	2 地区の歩み・文化的特性	第5章 地域の将来目指すべき姿 (将来像)
	第2章 地域の現状、市の施策	1 地域の将来に向けて
	1 土地利用の状況	2 地域の将来像
2 住民交流・社会・経済	第6章 将来像の実現に向けた取組	
3 地域内の公共施設	1 これからのまちづくりに向けた市長への 提言	
4 避難所・津波避難ビル・避難場所	2 提言に基づく提案事業の一覧	
5 市民との協働によるまちづくりの取組	3 提案事業の役割分担	
第3章 人口推移と将来推計	4 提案事業の整理図	
1 大分市の人口推移と将来推計		
2 植田地域の人口推移と将来推計		
3 大分市の人口ビジョン		

地域ビジョン会議の中では、植田地域の将来に向けた魅力・課題の整理を行い、地域のさらなる発展のために、地域の将来目指すべき姿(将来像)を設定し、その実現に向けた事業の提案や役割分担を行いました。

3-1. 植田地域の将来像(コンセプト)

自然があふれる 住みたくなるまち わさだ

将来像決定の理由

地域の将来像(コンセプト)には、自然があふれ、火群まつりなどの素晴らしい行事があり、閑静な住宅街が多く生活環境の良い住みやすい地域として、その地域の強みを活かし、素晴らしい植田地域を盛り上げていきたい思いが込められています。



七瀬川自然公園



ななせの火群まつり



七瀬川魚のつかみどり



植田地域まちづくりビジョン 概要

3-2. これからのまちづくりに向けた市長への提言

今後、わたしたち市民が描く地域の将来像の実現に向けて、これからのまちづくりに重要となる取組について提言します。

提言1：誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備

住宅の耐震化やバリアフリー化の促進、非常時に備えた避難路の確保など防災面での対策を着実に行うとともに、放置されているため池などの危険箇所や渋滞が発生している狭隘道路などの整備を推進することにより、誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備が望まれる。

提言2：快適で魅力あるまちづくりの促進

少子高齢化の進行が見込まれるなか、コミュニティバスの充実など高齢者が安心して暮らすことのできる環境及び体制の整備を進めるとともに、大規模住宅団地を中心に増加している空き地・空き家を有効活用するなどあらゆる世代を地域に呼び込むことで地域行事の活性化など多世代交流の促進を図り、地域内で支え合えるまちづくりが望まれる。

提言3：地域資源を活用した子育て環境の整備

植田地域には霊山や七瀬川、県民の森など多くの自然があり、子育て世代を呼び込むためには、家族で楽しむことのできるこれらの資源を活用し、レクリエーション施設や健康づくりのための施設整備、自然を活かした教育環境を整備するとともに、女性が育児休暇から安心して職場復帰することができ子育て環境を充実することが望まれる。

3-3. 提言に基づく提案事業(役割分担を含む)の一覧

将来像の実現に向けて、前段で3つの項目について提言しました。また、その提言に基づく具体的な提案事業(役割分担を含む)についても検討を行い、下記のとおりまとめました。

No.1	誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備		
事業名	生活環境の整備		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観が悪い場所や危険性の高い場所の整備を行う(例:放置されている無縁墓地や決壊の恐れのあるため池) ・整備した場所を地域活動の場として活用していく 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・無縁墓地に対して「公示催告」の立て看板をたて、利害関係者に告示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会近隣住民の協力を得る(体制費用の援助) ・地域で会議(皆でどうするか相談) ・墓周辺の整備に地域の人の共同作業をお願いする ・定期的な作業を定着化する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所に相談して話を進める(法律に基づいて進めるための支援) ・作業費等の行政支援(費用面)

No.2	誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備		
事業名	道路整備(渋滞の解消)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・田尻～八幡田間の道路拡幅工事および田尻橋の架け替え ・賀来橋の架け替えを含む賀来橋付近の道路拡幅 ・賀来～庄の原の道路2車線化 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・拡幅工事が行われる時に、特に該当する住宅・土地のオーナーの協力をお願いすること ・近隣の自治会に呼び掛けて協力を要請する ・現状把握、調査 ・改善方法の提案 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会で説明会等を開き、状況を理解してもらう ・戸別訪問をして理解、協力をお願いする ・実態調査 ・協議会の設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路拡幅と田尻橋の架け替えの両方を一緒にしなければ安全な道路にならないため、国と県と市が連携して対応 ・現地視察、交通量調査(実態調査) ・関係機関との調整 ・国、県、市への要請 ・予算化、実施

No.3	誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備		
事業名	道路整備(安全安心な道路整備)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・敷戸弾薬庫付近の住民が災害や有事の際に迅速に避難するための道路拡幅 ・歩道や街路灯の整備など歩行者にやさしい道路整備を進める 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備(災害時等) ・道路整備への意見のとりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査協議会の設立 ・協議会の設立、要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画化 ・予算化、実施

No.4	誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備		
事業名	高齢者、障がい者等の防災対策		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅の居住環境を整備(エレベーター設置など)してもらい、若年層の居住者を増やすことで災害時にも円滑に避難できる体制を構築する ・災害時の備蓄物資確保の取組や一人暮らしの高齢者、身体障がい者への支援体制の確保 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の声をとりまとめる ・行事、イベントに参加する ・訓練に参加 ・マップの作成 ・要援護者名簿作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・市、県に要望する ・広報活動の充実 ・防災訓練の開催 ・マップ、要援護者名簿の共有(自治会・消防・警察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・連合自治会長として行政(市・県)に要望 ・敷戸校区総意として市営、県営住宅群をエレベーター等利便性を考慮した建物への建替え実現 ・組織強化の指導 ・防災士の養成



植田地域まちづくりビジョン 概要

No.5	誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備		
事業名	住宅耐震化の促進		
内容	・旧耐震基準の住宅所有者に対して市の補助金の活用や耐震補強を実施しないことによる危険性をもっと広報し、安全な住宅を増やす		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・事業の必要性、重要性を班長会議などでPR ・市の補助事業内容をPR ・我が家の耐震補強した写真を配布し理解を求める	・事業の必要性、重要性、市の補助事業の内容、耐震補強した写真を回覧及び月1回の清掃の際に班長から伝える。	・事業の必要性、重要性、市の補助事業の内容、耐震補強事例などを市報などでPR

No.6	誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備		
事業名	バリアフリー化の促進		
内容	・公共施設以外の民間施設のバリアフリー化を推進してほしい		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・自分にできることは進んで参加 ・いざという時のためにご近所との付き合いは浅く広く ・いつも環境づくりに心がけ良い手本の大人でありたい ・食の大切さを地域の皆さんと進めていきたい	・大切な子どもたちに古いしきり、命の大切さを伝える	・バリアフリー化に対する補助制度、支援

No.7	快適で魅力あるまちづくりの促進		
事業名	わさだ地区専用コミュニティバスの運行		
内容	・公共交通の拠点機能(バスセンター等)強化や利便性向上に引き続き取り組むとともに、民間と行政の役割分担を整理する中で、コミュニティバスを充実させる ・買い物弱者対策としてわさだタウン・植田市民行政センターを経由するコミュニティバスを運行 ・大通りまで出なくても良い運行ルートを構築 ・民間だけでは運行が難しいため、行政による支援が必要		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・バス等公共交通機関の積極利用 ・実現した場合の利用促進	・校区ごとに必要路線の意見をまとめる ・コミュニティバスの必要性を行政へ要望	・買い物弱者対策としてわさだタウン・植田市民行政センター及び最寄りのJR駅を経由するコミュニティバスを運行 ・大通りまで出なくても良い運行ルートを構築 ・民間だけでは運行が難しいため、行政による支援が必要

No.8	快適で魅力あるまちづくりの促進		
事業名	若者(学生)を対象とした創業支援		
内容	・創業場所として空き家・空き地を安価で賃貸できる仕組みを構築し、若年層の流入による経済発展と空き家対策を併せて実施する		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・若者の中から創業を考えている者を探す ・地区青年部との交流を図る ・若者に自分の経験を話す	・若者が集まるイベントの開催 ・創業に興味がある若者に声をかける ・青年部への参加を呼びかける ・空き家・空き地の情報提供	・若者の創業者への助成金及び事業化支援 ・若者向けの創業関連講演会の開催

No.9	快適で魅力あるまちづくりの促進		
事業名	空き家・空き地を活用した多世代家族の近居・同居		
内容	・団地内の空き地・空き家を活用し、多世代家族が近居・同居しやすい環境を構築 ・空き家バンク情報の活用など親世代との近居・同居に特化したマッチングを実施		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・子どもと近くに住みたいか聞く ・職業上の関係者からの意識の聴取→(不安、希望)	・空き地、空き家の調査 ・多世代近隣地区居住に対する意識調査	・高齢世帯の空き地の情報開示 ・地域意識の伝達 ・団地等の居住空間の情報収集

No.10	快適で魅力あるまちづくりの促進		
事業名	農地の活用・保全		
内容	・市街化区域と市街化調整区域の区分変更や用途地域の変更を含めた見直し ・耕作放棄地に対して土地の利便性による優先順位をつけて見直す		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・荒れている農地をできる限り保全の手伝いをする ・行政への陳情 ・署名集め	・地域全体で考える ・農地を荒らさない、自然を守る	・農業(水田、畑作)ができなくなった土地を行政が仲介する ・市街化区域と市街化調整区域の線引きの見直し

No.11	快適で魅力あるまちづくりの促進		
事業名	地域行事の活性化(市補助金の充実)		
内容	・地域の運動会など地域コミュニティの維持に寄与する行事開催に係る補助金の充実		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・地域行事(運動会、夏祭り、歩こう会)その他の行事(もちつき、どんど焼きなど)に積極的に家族で参加する	・地域の各団体(体協、社協、ボランティアなど)に協力を要請し実行委員になってもらう	・もちつき、歩こう会は市の「まちづくり活性化事業」で予算化されているが、運動会、夏祭りは地元商店、企業、介護施設などの協賛金でまかなっている。いくらかの補助があるとよい



植田地域まちづくりビジョン 概要

No.12	快適で魅力あるまちづくりの促進		
事業名	IT スキルの向上(買い物弱者対策)		
内容	・買い物弱者対策として、地域の高齢者がインターネットショッピング等で買い物ができるように IT スキル向上のための講習会を開催		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・パソコンやインターネットについて学習する	・自治公民館にインターネット環境の整備 ・インターネットショッピングに詳しい方や講習会の開催について案内	・自治公民館にインターネット接続を行う際にかかる経費の補助 ・インターネットショッピング等の PC スキル向上のための講座開催

No.13	地域資源を活用した子育て環境の整備		
事業名	七瀬川自然公園の整備		
内容	・河川プールの整備や BBQ などレクリエーション機能の充実や健康器具の設置等により、若者から高齢者まで、多世代が集いやすい環境を整備 ・地域の防災訓練が実施できる環境整備		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・災害時の避難場所としての整備 ・複合施設の建設、各種事業交流の場としての施設、植田公民館の移転 ・公園への交通アクセスの再検討 ・若者が集まる、魅力ある施設	・公園整備の立案、要望	・災害時の避難場所としての整備 ・複合施設の建設、各種事業交流の場としての施設、植田公民館の移転 ・公園への交通アクセスの再検討 ・若者が集まる、魅力ある施設

No.14	地域資源を活用した子育て環境の整備		
事業名	県民の森など自然環境の活用		
内容	・霊山一帯のウォーキングコースや川で、自然環境や水生生物の体験学習ができる環境を整備し、多世代交流を促進する ・植田地域の豊かな自然を有効活用できるよう環境整備に取り組む		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・世代交流ふれあい事業(かかし祭り、ホテル育成等)や、地区のウォーキング大会等への参加	・地域まちづくり事業の企画、立案、PR ・学校との連携、協力	・霊山一帯のウォーキングコースや川で水生生物の学習ができるような体験学習ができる環境を整備し、多世代交流を促進する

No.15	地域資源を活用した子育て環境の整備		
事業名	育児後の女性の職場復帰促進		
内容	・女性の育休からの職場復帰の促進を図る補助金の創設 ・こどもルームや一時保育の拡充 ・小中学校などで子どもをしっかりと預けられるような体制を整備		

役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・青年団体等への広報、PR 活動 ・短時間での就業を可能とする(育児中の女性)	・出産→結婚→出会いと逆算して出会いの場を提供すること(お見合いパーティー等)	・子どもを産みやすい、育てやすい環境構築を PR し、人口増に努める(植田市民行政センター等に充実したこどもルームを継続し、一時託児所等の設置、育児または育児中の女性への補助金を助成する)

No.16	地域資源を活用した子育て環境の整備		
事業名	子どもの教育環境の整備		
内容	・植田地区の老朽化した学校を、多様化する教育環境に対応した施設としてリノベーション及び改築を行う		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	・学校行事への積極的な参加(PTA 活動、美化活動等)	・学校行事や環境整備への協力	・老朽化した学校を多様化する教育環境に対応した施設として、リノベーション及び改築を行う

3-4. 提案事業の整理図

事業対象エリア(植田)

